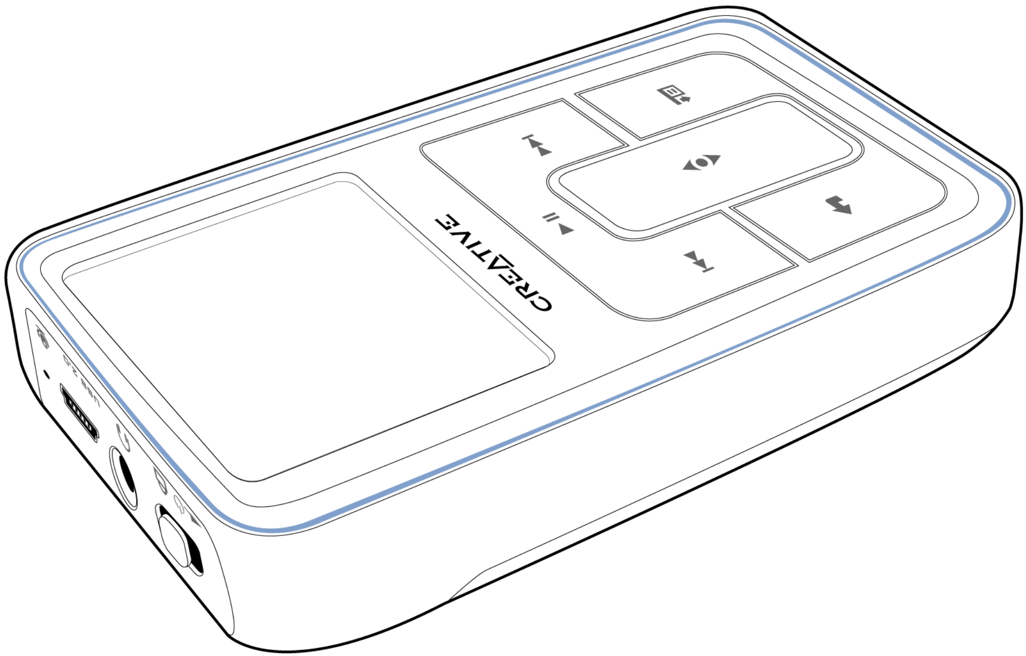
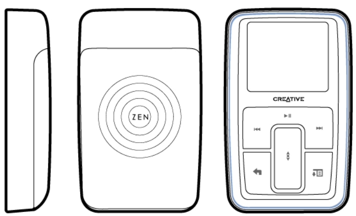




ZEN
MICROPHOTO

ユーザーズガイド

ソフトウェア使用許諾契約書は、インストール CD に収録されています。

Version 1.0 2005 年 8 月

Zen MicroPhoto の各部の名前と機能 6
Zen MicroPhoto 6
Zen MicroPhoto の電源のオン / オフ 10
バーティカルタッチパッド... 10
メインメニュー... 11
再生リスト画面... 12
メインアプリケーション 13
Creative メディアエクスプローラ 13
Creative MediaSource プレーヤー / オーガナイザー 14
Creative メディアツールボックス.................................... 14

アクセサリー 16
イヤフォン... 16
クレードル... 17
ポーチ 19
ネックストラップ 20
ワイヤードリモコン 21

コンピュータからコンテンツを転送する 23
コンテンツの種類について... 23
コンテンツの取得 23
音楽のリッピングとファイルのコピー............................ 24
CD コレクションから音楽をリッピングするには............ 24
オーディオファイルまたは写真をコンピュータからコピーするには 25
Creative メディアエクスプローラを使用してデータファイルをコピーするには 25
プレイリストの作成と転送... 26
コンテンツとコンピュータの同期................................... 26
プレーヤーを取り外す 27

プレーヤーを再生および管理する 28
ボリュームの調整 28
Zen MicroPhoto をロックする 28
音楽トラックの選択と再生... 31
選択したトラックのリストに音楽トラックを追加する ... 31
同一アーティストの検索 32
Zen MicroPhoto の DJ を使用したトラックの選択 32
再生リストの管理 33
再生リストのシャッフルと繰り返し 34
トラック内の検索 35
ブックマークの使用 35
ラジオの受信 36
FM 地域を変更するには 36
オートスキャンとオートセーブを行うには 37
ラジオのプリセットの削除... 39
ラジオ放送の録音 39
内蔵マイクでの録音 40
録音したトラックの再生 40
トラックの削除... 41
トラック情報の参照 41
プレーヤー情報の表示.. 42
写真の表示と管理 42

Zen MicroPhoto での写真とデータファイルの保存........ 44
Windows XP、Windows 2000、Windows Me で
Zen MicroPhoto をリムーバブルディスクとして使用する 44
リムーバブルディスクモードのディスク容量の変更....... 47
Zen MicroPhoto を正しく停止する 48

Zen MicroPhoto のオーガナイザー機能を使用する........ 49
Microsoft Outlook との同期 49

予定表の表示 50
今日の仕事の表示 50
連絡先の表示 50

Zen MicroPhoto のユーザー設定 51
バーティカルタッチパッドの設定の調整 51
テーマの変更 51
日付と時刻の設定 52
アラームの設定 52
Zen MicroPhoto のイコライザー（EQ）の使用 52
一定音量での再生の設定 54
バスブースト機能を有効にする 54
Zen MicroPhoto への名前の登録 54
表示時間の設定 54
画面のコントラストの設定 55
アイドルスリープ時間の設定 55
スヌーズタイマーを有効にする 55
メニュー言語の変更 56
Zen MicroPhoto のリセット 56
メインメニュー項目の追加と削除 56

よくあるご質問 58

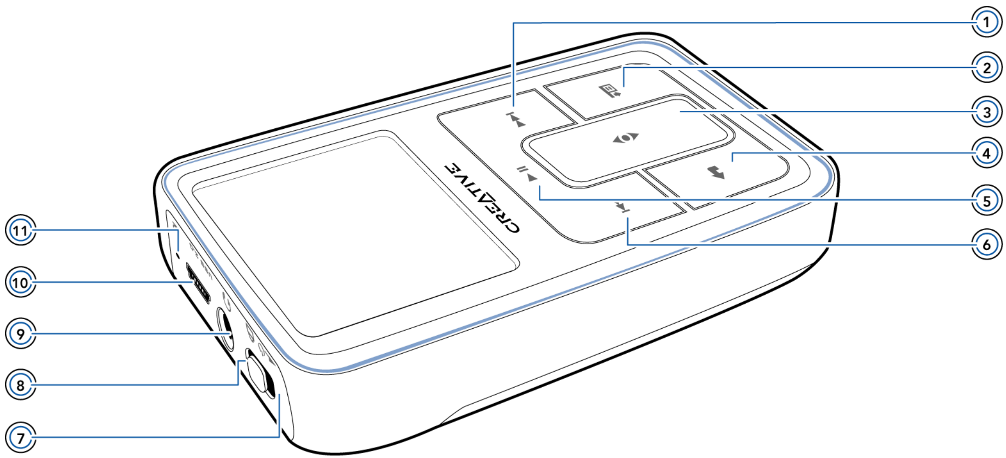
安全性について 66

全般的な仕様 67

Zen MicroPhoto の各部の名前と機能

クイックスタートブックのセットアップ内容を完了したら、ユーザーズガイドをお読みになり、プレーヤーを有効に活用する方法をご覧ください。

Zen MicroPhoto



▶▶| ① **［トラック先送り］ボタン**

このボタンを押すと、次のトラックに移動します。
このボタンを押し続けると、トラック内の先の部分へ進みます。

② **［オプション］ボタン**

このボタンを押すと、使用できるオプションが表示されます。

③ **バーティカルタッチパッド**

バーティカルタッチパッドを使用し、メニュー項目をスクロールして選択します。
再生中にバーティカルタッチパッドを使用して、ボリュームを調整します。
バーティカルタッチパッドの使用方法の詳細については、10 ページの " バーティカルタッチパッド " を参照してください。

④ **［メニュー / 戻る］ボタン**

再生中にこのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。
メニュー項目のスクロール中にこのボタンを押すと、前のメニューに戻ります。

▶ II ⑤ **［再生 / 一時停止］ボタン**

再生を開始、一時停止、または再開します。

|◀◀ ⑥ **［トラック前戻し］ボタン**

このボタンを押すと、1 つ前のトラックに移動します。
このボタンを押し続けると、トラック内の前の部分へ戻ります。

⑦ 電源スイッチ / スクリーンセーバー LED

プレーヤーの電源をオン / オフにします。
プレーヤーがスクリーンセーバーモードになると点灯し、画面が表示されなくなります。
プレーヤーのいずれかのボタンを押すと、画面が表示されます。画面のタイマー設定に関する詳細については、54 ページの " 表示時間の設定 " を参照してください。

⑧ ロックスイッチ

電源スイッチをこちらの方向にスライドさせると、プレーヤーのコントロールが無効になります。

⑨ ヘッドフォンジャック

Zen MicroPhoto のイヤフォンやワイヤードリモコンをこのジャックに接続します。

USB 2.0 ⑩ USB 2.0 ポート

Zen MicroPhoto のバッテリーの充電や、ミュージックファイルおよびデータファイルの転送を行うには、USB ケーブルの一方をこのポートに接続し、もう一方をコンピュータの USB ポートに接続します。
コンピュータを使用せずにプレーヤーの充電を行う場合は、Zen MicroPhoto AC アダプタまたはユニバーサルトラベルアダプタをご購入ください。その他の Zen MicroPhoto アクセサリを含めて、詳細については、www.creative.com にアクセスしてください。

⑪ マイクロフォン

この内蔵マイクを使用して、手軽に録音します。

メモ

OLED（Organic Light Emitting Diode）画面の製造過程において、1 つ以上のピクセルが暗い色または固定色で表示されたり、変更されない状態になる場合があります。

Creative のスクリーン製造技術仕様では、ディスプレイ品質を損なわない限り、固定されたスポット（点）が発生する可能性を許容しています。

ただし、Zen MicroPhoto OLED に現れる固定されたスポット（点）により使用上の障害が発生する場合は、カスタマーサポートサービスにご連絡ください。カスタマーサポートサービスについての情報は、インストール CD およびアプリケーション CD に収録されています。**d:¥support¥<region>¥<language>¥support.chm** を参照してください。

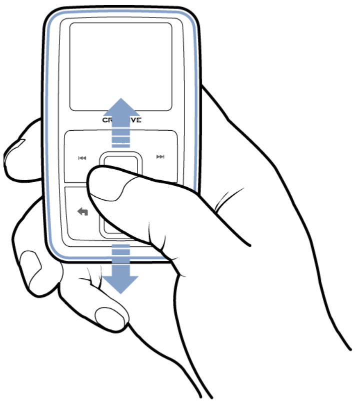
（**d:¥** を使用している CD-ROM/DVD-ROM ドライブに、**<region>** をお住まいの地域に、**<language>** を参照するマニュアルの言語名にそれぞれ置き換えてください）

Zen MicroPhoto の電源のオン / オフ

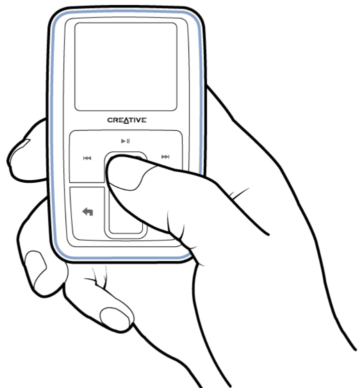
1 Zen MicroPhoto の電源をオンにするには、電源スイッチを電源⏻アイコンの方にスライドさせ、OLED 画面が点灯するまでそのままにします。

2 Zen MicroPhoto の電源をオフにするには、電源スイッチを電源⏻アイコンの方にスライドさせ、**[Shutting down...(シャットダウン ...)]** が表示されるまでそのままにします。

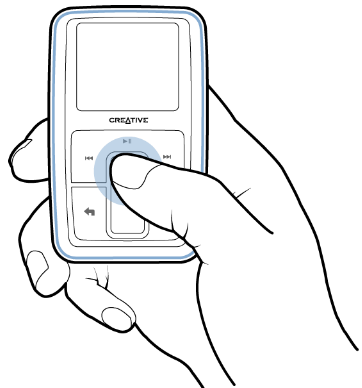
バーティカルタッチパッド



バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かして、メニュー項目をスクロールします。



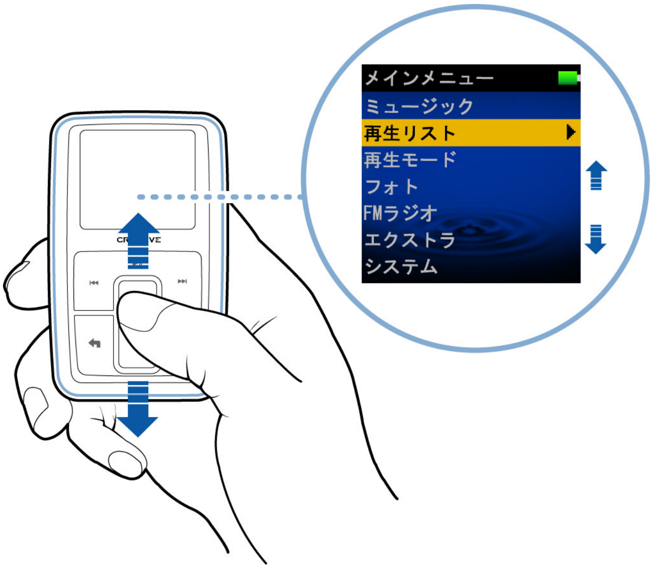
メニュー項目をすばやくスクロールするには、バーティカルタッチパッドの上部または下部を親指で押し続けます。



メニュー項目を選択するには、バーティカルタッチパッドをしっかりとタップします。

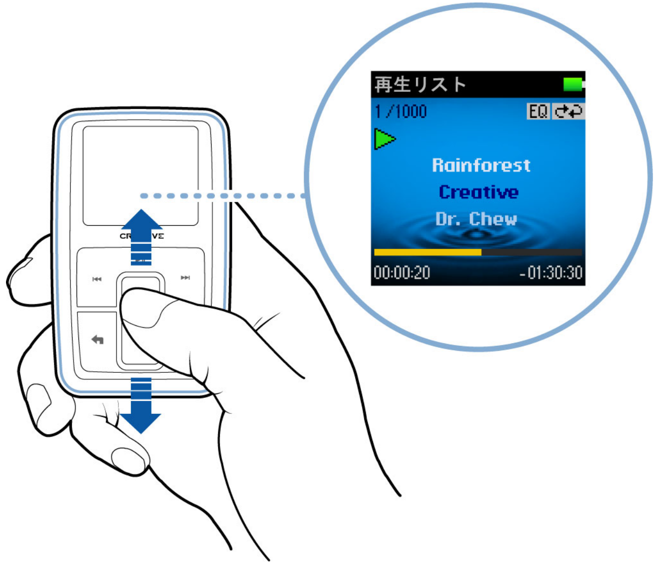
メインメニュー

[メニュー / 戻る] ボタンを押したままにすると、Zen MicroPhoto のメインメニューが表示されます。バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かしてメニュー項目を選択し、[メニュー / 戻る] ボタンを押して前のメニューまたは画面に戻ります。



再生リスト画面

Zen MicroPhoto の電源を入れるか、メインメニューから **[再生リスト]** を選択すると、再生リスト画面が表示されます。再生リスト画面が表示されているときは、バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かしてボリュームを調整します。OLED 画面の右上隅にあるステータスアイコンは、Zen MicroPhoto の現在の設定とバッテリーの状態を示します。



メモ　再生リスト画面が表示されているときにバーティカルタッチパッドをしっかりとタップすると、画面が切り替わり、選択されているトラックがリスト状に表示されます。［再生リスト］画面には、再生するようにあらかじめ選択されている音楽トラックのリストが表示されます。

メインアプリケーション

プレーヤーには、Creative メディアエクスプローラ、Creative MediaSource™ プレーヤー / オーガナイザー、Creative メディアツールボックスが含まれています。どのアプリケーションがニーズに合っているかインストールして試してから、使用するアプリケーションを決定してください。

Creative メディアエクスプローラ

Creative メディアエクスプローラを使用すると、Windows エクスプローラでの Zen MicroPhoto のミュージックトラックおよびデータファイルの管理が容易になります。次の場合に、Creative メディアエクスプローラを使用します。

- MP3 および WMA リッピングを初めて使用し、ライブラリを構築する場合
- Zen MicroPhoto をリムーバブルディスクドライブとして管理する場合

Creative メディアエクスプローラを開始するには、**[マイ コンピュータ]** で **[Zen MicroPhoto メディアエクスプローラ]** アイコン をクリックします。

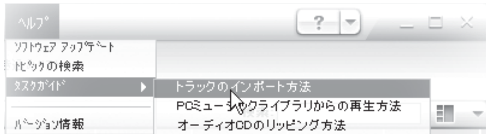
Creative MediaSource プレーヤー / オーガナイザー

Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザは、デジタル音楽の再生、作成、整理、転送、およびシンクロを行うためのデジタル音楽ソフトウェアです。Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザが便利なケース：

- コンピュータでミュージックファイルを管理したり再生する場合
- 録音およびオーディオ変換などのその他の機能が必要な場合

Creative MediaSource を起動するには

Windows のデスクトップにある［MediaSource］アイコンをダブルクリックします。Creative MediaSource の使用方法の詳細については、デスクトップの Creative MediaSource アイコンをクリックし、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプには、総合的な**「タスクガイド」**セクションが含まれています。



Creative メディアツールボックス

Creative メディアツールボックスを使用すると、単一のポイントからミュージックファイルのクリーニングや編成、変換するための 4 つの アプリケーションにアクセスできます。

Media ツールボックスは、**オートオーガナイザ**、**オートタグクリーナ**、**タグフォーマットコンバータ**、および**オーディオコンバータ**という 4 つのアプリケーションで構成されています。

オートオーガナイザ

- ID3 タグカテゴリを使用して、たとえば、ジャンルやアーティスト別にミュージックファイルを編成および名前変更します。

オートタグクリーナ

- CDDB, Inc. のディスク認識サービス（DRS）を使用して、ミュージックファイルの ID3 タグを更新します。

タグフォーマットコンバータ

- 英語以外の ID3 を Zen MicroPhoto で正しく表示できるように変換します。

オーディオコンバータ

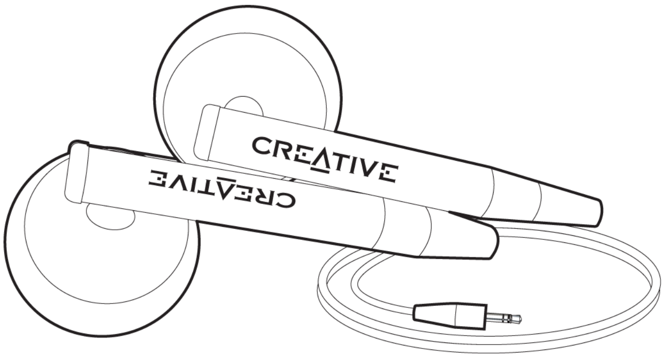
- オーディオファイルのフォーマットを変換します（例：WAV から MP3）。このアプリケーションは、Creative MediaSource がインストールされている場合のみ使用可能です。

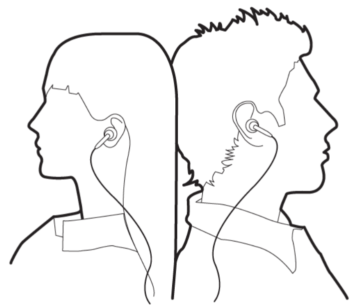
アクセサリー

Zen MicroPhoto には、以下で説明するアクセサリーの一部が付属しています。プレーヤーに付属していないアクセサリーは、弊社製品取扱店または www.creative.com のオンラインストアでご購入いただけます。

イヤフォン

Zen MicroPhoto のヘッドフォンは、ダイナミックなバスレスポンスと高音質のオーディオが特長です。

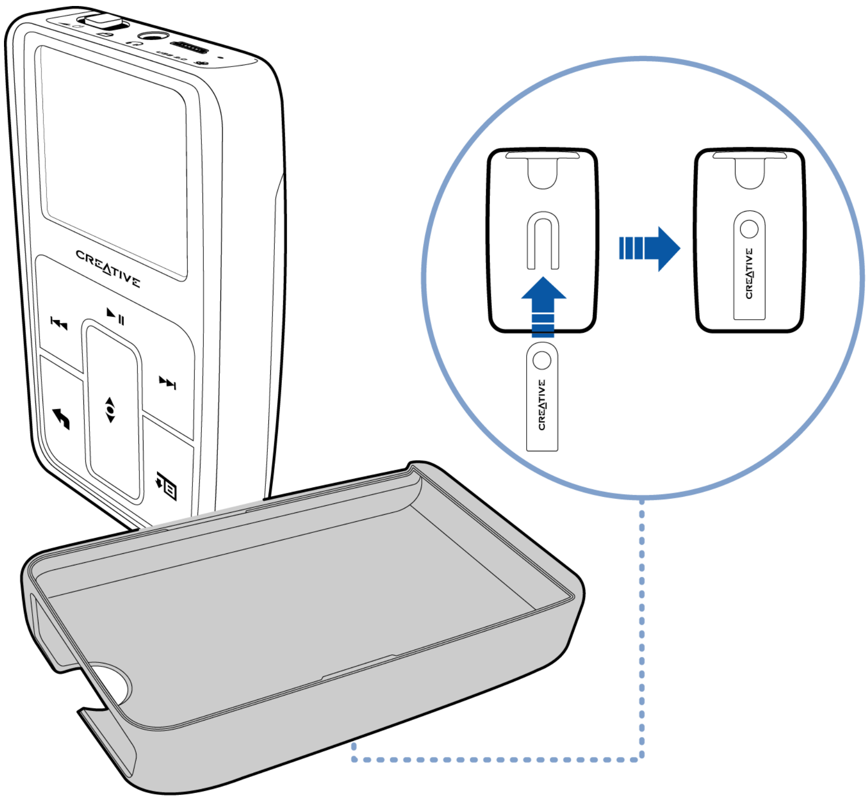




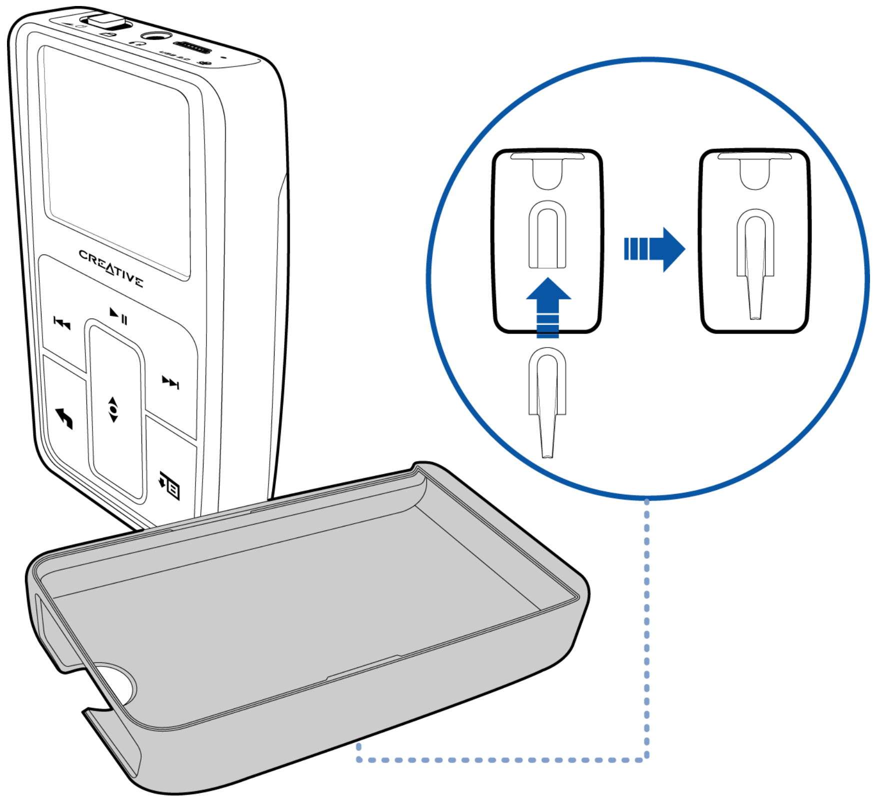
警告：　安全のため、車や自転車の運転中など、細心の注意が必要な行動をしているときにヘッドフォンを使用しないでください。

クレードル

クレードルにベルトクリップを装着すると、Zen MicroPhoto をベルトなどに留めることができます。

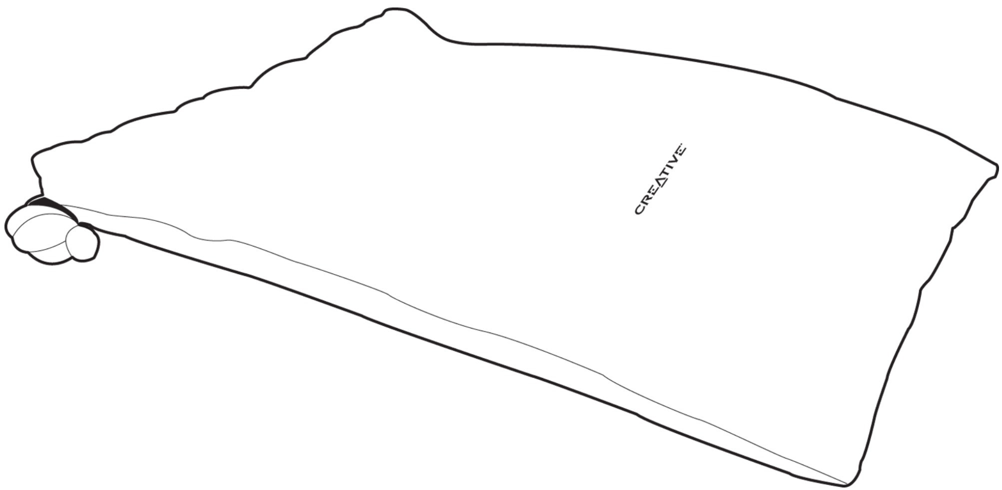


Zen MicroPhoto のクレードルにスタンドを装着すると Zen MicroPhoto を立てかけて置くことができます。



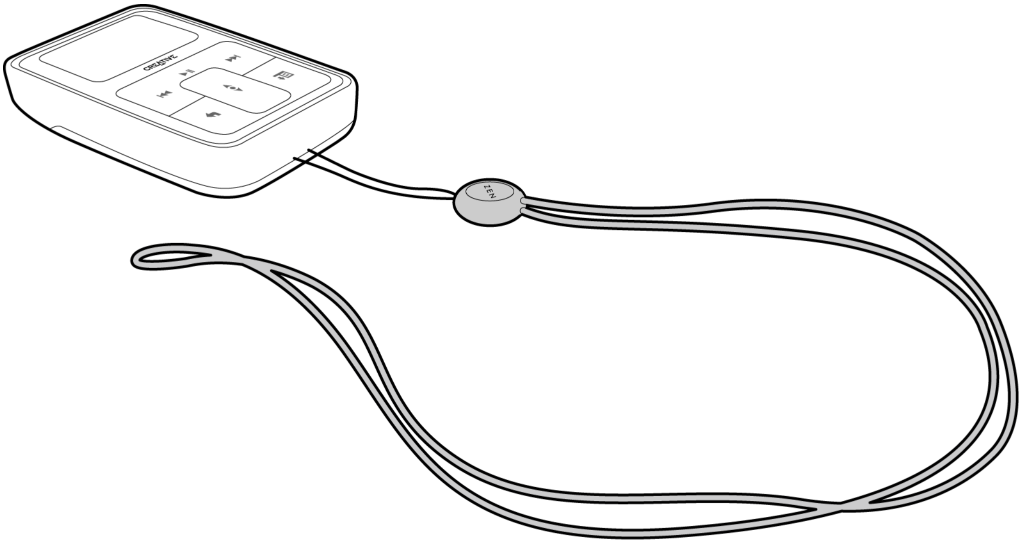
ポーチ

Zen MicroPhoto の保護用ポーチは、Zen MicroPhoto をコンパクトに収納するとともに、外部からの衝撃から機器を保護します。



ネックストラップ

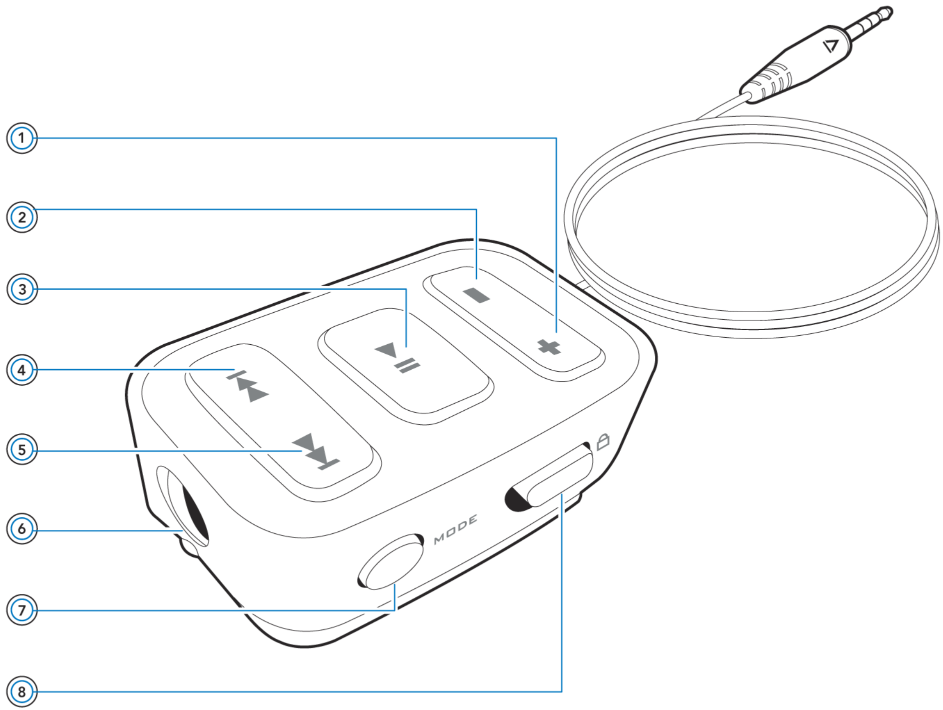
Zen MicroPhoto にネックストラップを付けておけば、音楽のコレクションをどこにでも持ち歩けます。



メモ　Zen MicroPhoto のネックストラップは一部の国のパッケージに付属しています。

ワイヤードリモコン

Zen MicroPhoto のワイヤードリモコンを使用すると、基本的な再生機能に簡単にアクセスできます。コード付リモコンを Zen MicroPhoto のヘッドフォン ジャックに接続します。



メモ Zen MicroPhoto のワイヤードリモコンは、一部の国では別売されています。

+ ① **[ボリュームアップ] ボタン**

このボタンを押すと、ボリュームが上がります。

– ② **[ボリュームダウン] ボタン**

このボタンを押すと、ボリュームが下がります。

▶II ③ **[再生 / 一時停止] ボタン**

再生を開始、一時停止、または再開します。

I◀◀ ④ **[トラック前戻し] ボタン**

このボタンを押すと、1 つ前のトラックに移動します。
このボタンを押し続けると、トラック内の前の部分へ戻ります。

▶▶I ⑤ **[トラック先送り] ボタン**

このボタンを押すと、次のトラックに移動します。
このボタンを押し続けると、トラック内の先の部分へ進みます。

⑥ **ヘッドフォンジャック**

Zen MicroPhoto のイヤフォンやワイヤードリモコンをこのジャックに接続します。

MODE ⑦ **[MODE(モード)] ボタン**

このボタンを押すと、再生リスト画面と FM ラジオモードが切り替わります。

⑧ **ロックスイッチ**

このスイッチをこちらの方向にスライドさせると、ワイヤードリモコンが無効になります。

コンピュータからコンテンツを転送する

コンテンツの種類について

Zen MicroPhoto は、MP3、WAV、WMA 形式のオーディオトラックや JPEG（JPG）形式の写真などの様々な種類のコンテンツを再生することができます。

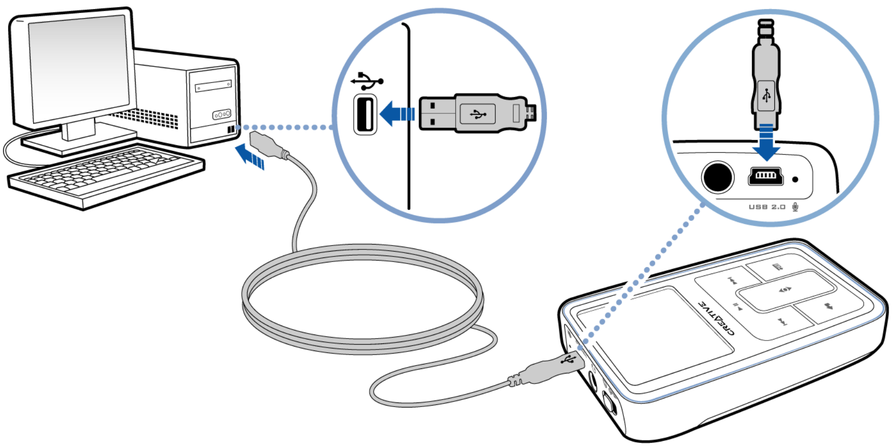
コンテンツの取得

コンテンツは、多くの合法的なソースから入手することができます。以下に、お勧めの方法をいくつか示します。

- オーディオトラック — 個人のオーディオ CD からリッピングされたもの、ホームスタジオレコーディング、またはオンラインミュージックストアから購入されたもの。
- 写真 — デジタルカメラやウェブカメラ、または印刷写真からのスキャンに基づいてエンコードしたもの。

音楽のリッピングとファイルのコピー

CD コレクションの音楽をプレーヤーにリッピング、またはオーディオファイル（オンラインで購入した音楽など）をコンピュータからコピーします。ファイルをリッピングまたはコピーする前に、下に示すように、プレーヤーがコンピュータに接続されていることを確認してください。



CD コレクションから音楽をリッピングするには

1. Windows のデスクトップにある **［マイ コンピュータ］** アイコンをダブルクリックします。
2. **［Zen MicroPhoto メディアエクスプローラ］** アイコンをクリックします。
3. **［オーディオ CD をリッピング］** ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従います。
   インターネットに接続している場合は、アルバム情報が自動的に取得されます。

オーディオファイルまたは写真をコンピュータからコピーするには

1 Windows のデスクトップにある **[マイ コンピュータ]** アイコンをダブルクリックします。

2 **[Zen MicroPhoto メディアエクスプローラ]** アイコンをクリックします。

3 **[メディアをインポート]** ボタンをクリックします。

4 画面の指示に従います。

Creative メディアエクスプローラを使用してデータファイルをコピーするには

1 Windows のデスクトップにある **[マイ コンピュータ]** アイコンをダブルクリックします。

2 **[Zen MicroPhoto メディアエクスプローラ]** アイコンをクリックします。

3 **[ドキュメントを転送]** ボタンをクリックします。
データファイルを検索し、ドラッグ & ドロップにより、プレーヤーまたはコンピュータにコピーします。

プレイリストの作成と転送

Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザを使用すると、とても簡単に音楽トラックをプレイリストへと整理できます。プレイリストは、リストに整理したトラックのことです。プレイリストは必要な数だけ作成し、Zen MicroPhoto に転送することができます。

ドラッグアンドドロップ操作でプレイリストをまとめたり、スマートプレイリスト機能を使用して、自分の設定に基づいて自動的にプレイリストを作成したりできます。

ヒント

- Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザの使い方について詳細は、このソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。
- Zen MicroPhoto でプレイリストを直接作成することもできます。詳細については、33 ページの " 再生リストの管理 " を参照してください。

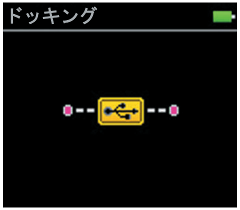
コンテンツとコンピュータの同期

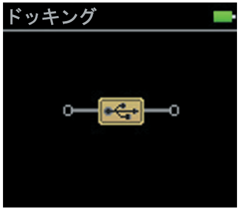
シンクマネージャを使用して、Zen MicroPhoto にある音楽、写真、連絡先、予定表、および仕事をコンピュータとシンクロできます。

1. コンピュータに Zen MicroPhoto を接続します。
2. シンクマネージャを起動します。
   シンクマネージャは、Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザまたは Creative メディアエクスプローラのいずれからも起動できます。
3. **［マイコンピュータ］**と、同期するデバイスとして **Zen MicroPhoto** を選択してから、**［次へ］**ボタンをクリックします。
4. **［オーディオ、オーガナイザデータ、写真］**チェックボックスを選択し、**［直ちにシンクロ］**ボタンをクリックします。
5. 画面の指示に従います。
6. **［完了］**ボタンをクリックします。

プレーヤーを取り外す

ファイルの転送が終わったら、Zen MicroPhoto を取り外します。OLED 画面に下に示す左の画像が表示されている場合は、**取り外さないでください**。トラックやデータファイルを転送中ですので、プレーヤーを取り外すと転送中の内容が損傷する恐れがあります。OLED 画面に下に示す右の画像が表示されてから、プレーヤーを取り外してください。





プレーヤーを再生および管理する

Zen MicroPhoto に音楽や写真を転送したら、この説明を読んでプレーヤーを最大限に活用する方法を確認してください。

ボリュームの調整

再生リスト画面では、バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かしてボリュームを調整します。

メニューの操作中にボリュームを調整するには、[オプション] ボタンを押し、**[Volume (ボリューム)]** を選択します。

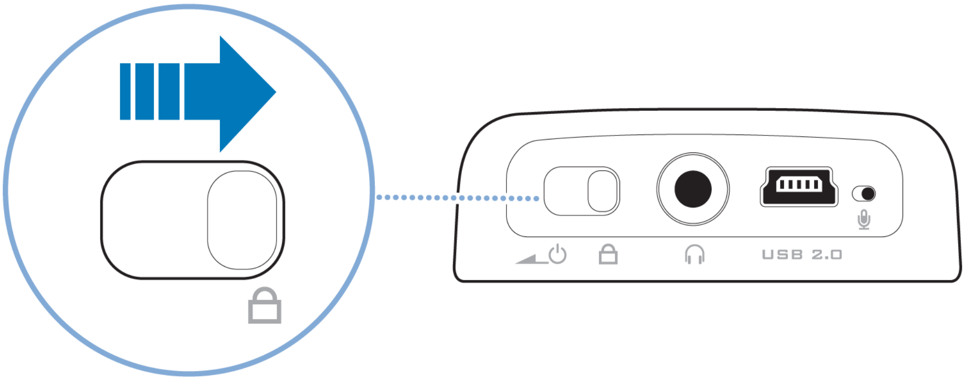
Zen MicroPhoto をロックする

Zen MicroPhoto をロックすることにより、Zen MicroPhoto のすべてのコントロールが無効になります。Zen MicroPhoto をロックして、ボタンを間違って押さないようにします。

プレーヤーの電源スイッチを使用すると Zen MicroPhoto をロックできます。Zen MicroPhoto のワイヤードリモコン（別売り）をロックするには、ワイヤードリモコンにあるロックスイッチを使用してください。

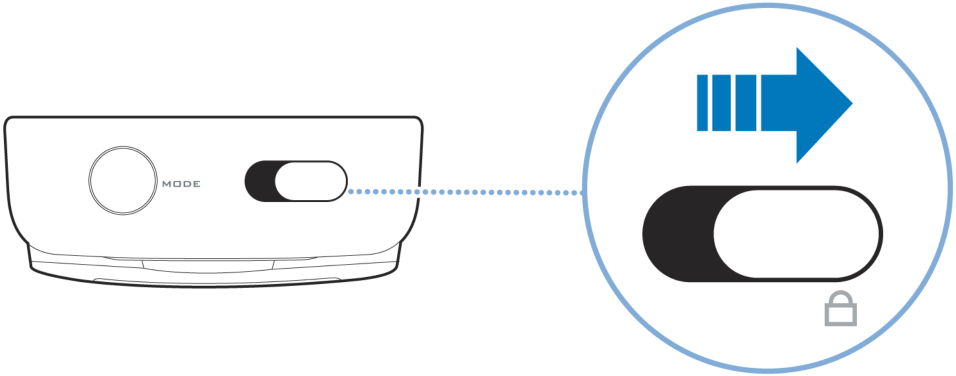
Zen MicroPhoto をロックするには

電源スイッチを、ロック アイコンの方にスライドさせます。再生リスト画面に、ロック アイコンが表示されます。



Zen MicroPhoto のワイヤードリモコン（別売り）をロックするには

ロックスイッチを、ロックアイコンの方にスライドさせます。



音楽トラックの選択と再生

アルバム、アーティスト、ジャンル、またはタイトルで音楽トラックを検索できます。Zen MicroPhoto でプレイリスト（特定のトラックを任意の順序で並べたリスト）を作成済みの場合や、Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザからプレイリストを転送済みの場合は、プレイリストに含まれる音楽トラックも検索可能です。

1. ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
   メインメニューが表示されます。
2. **［Music Library（ミュージックライブラリ）］**を選択し、**［Albums（アルバム）］**や**［Genres（ジャンル）］**などの音楽カテゴリーを選択します。トラックタイトルで検索したい場合は、**［All Tracks（すべてのトラック）］**を選択します。
3. バーティカルタッチパッドを使用して、目的のアルバムやトラックを探します。
   ［オプション］ボタンを押すと、検索と再生のオプションをいつでも表示できます。
4. 音楽トラックまたは（アルバムのような）音楽トラックのカテゴリーの再生を開始するには、目的の項目までスクロールして［再生 / 一時停止］▶ IIボタンを押します。
   再生リスト画面に、現在再生中のトラックが表示されます。再生リスト画面が表示されているときにバーティカルタッチパッドをしっかりとタップすると、選択した音楽トラックがリスト状に表示されます。

選択したトラックのリストに音楽トラックを追加する

1. ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
   メインメニューが表示されます。
2. **［Music Library（ミュージックライブラリ）］**を選択し、**［Albums（アルバム）］**や**［Genres（ジャンル）］**などの音楽カテゴリーを選択します。トラックタイトルで検索したい場合は、**［All Tracks（すべてのトラック）］**を選択します。

3 トラックを選択します。

4 [オプション] ボタンを押します。

5 [**再生リストに追加**] を選択します。

> **メモ** Zen MicroPhoto でのプレイリストの作成について詳しくは、33 ページの " 再生リストの管理 " を参照してください。

同一アーティストの検索

再生中は、現在再生しているトラックと同じアーティストの別のトラックを検索できます。再生リスト画面で、[オプション] ボタンを押し、**[Lookup Artist(アーティスト検索)]** を選択して同一アーティストトラックの再生を開始します。

このオプションは、リスト表示の場合にも選択できます。再生リスト画面が表示されているときにバーティカルタッチパッドをしっかりとタップすると、選択した音楽トラックがリスト状に表示されます。

Zen MicroPhoto の DJ を使用したトラックの選択

自分でトラックを選択する代わりに、Zen MicroPhoto の DJ で自動的にトラックを選択させることもできます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Music Library(ミュージックライブラリ)]** ▶ **[DJ]** の順に選択します。

3 **[Album of the Day(本日のお勧めアルバム)]** を選択すると、Zen MicroPhoto の DJ によって選ばれたアルバムの音楽トラックを再生します。

4 **［Random Play All（オールシャッフル再生）］**を選択すると、自分で録音したトラックを含めて Zen MicroPhoto の DJ ですべてのトラックをランダムに再生します。

5 ［**Most Popular**（よく再生するトラック）］を選択すると、頻繁に再生するトラックを選んで Zen MicroPhoto の DJ で再生します。

6 ［**Rarely Heard**（再生していないトラック）］を選択すると、あまり再生していないトラックを選んで Zen MicroPhoto の DJ で再生します。

再生リストの管理

再生するために選択したトラックは一覧表示の［Selected Music（再生リスト）］画面に表示して管理することができます。

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Now Playing（再生リスト）］**を選択します。

3 バーティカルタッチパッドをしっかりとタップします。
［再生リスト］画面が表示されます。

4 ［オプション］ボタンを押し、プレイリストを管理する次のオプションの 1 つを選択します。

- **［Remove...（クリア）］▶［Remove Track（トラックをクリア）］**
  リストから現在のトラックを削除します。
- **［Remove...（クリア）］▶［Remove All（すべてクリア）］**
  リストをクリアします。
- ［**Save As Playlist（プレイリスト保存）**］
  リストをプレイリストとして保存します。表示されたリストボックスの文字を使用してプレイリストに名前を付けてから、**［OK（OK）］**を選択します。

ヒント　これらのプレイリスト管理オプションは、再生リスト画面でも使用できます。

再生リストのシャッフルと繰り返し

異なる再生モードを選択し、再生リストをシャッフルまたは繰り返して再生することができます。

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Play Mode（再生モード）］**を選択します。

3 ［Play Mode（再生モード）］画面で、次の項目の 1 つを選択します。

- **［Normal（普通）］**
  選択したトラックを順番に再生します。
- **［Repeat Track（リピート）］**
  現在のトラックの再生を繰り返します。このモードを選択すると、再生リスト画面に が表示されます。
- **［Repeat All（オールリピート）］**
  選択されているすべてのトラックを繰り返し再生します。このモードを選択すると、再生リスト画面に が表示されます。
- **［Shuffle（シャッフル）］**
  選択されているすべてのトラックを、ランダムな順番で 1 回だけ再生します。このモードを選択すると、再生リスト画面に が表示されます。
- **［Shuffle Repeat（ランダム）］**
  すべてのトラックを、ランダムな順番で繰り返し再生します。このモードを選択すると、再生リスト画面に が表示されます。
- **［Track Once（シングル）］**
  現在のトラックが終了したら再生を停止します。このモードを選択すると、再生リスト画面に が表示されます。

ヒント 再生中に再生モードを変更するには、［オプション］ボタンを押し、［Play Mode（再生モード）］を選択します。

トラック内の検索

トラック内の特定の場所を検索し、そこから再生を開始することができます。たとえば、音楽トラックが 1 分経過後してから再生を開始したい場合は、1 分の位置を正確に示し（シークして）、そこから再生することができます。

1 再生リスト画面で、［オプション］ボタンを押し、**［Seek To（シーク）］**を選択します。
2 バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かして、現在のトラック内で任意の場所までスクロールします。
3 バーティカルタッチパッドをしっかりとタップして、選択した場所から再生を開始します。

ブックマークの使用

再生中にはブックマークを挿入することができます。ブックマークを使用すると、トラック内の場所にマークを付けられるので、後でそこへ戻ることができます。

たとえば、インタビューの録音を聞いている場合、途中で聞くのをやめる必要があればブックマークを挿入します。中断した場所から続けて聞きたい場合は、このブックマークへ移動します。

10 個までのブックマークを使用できます。

ブックマークを挿入するには

1 再生リスト画面で、［オプション］ボタンを押し、**［Set Bookmark（ブックマーク保存）］**を選択します。
再生が一時停止され、［Set Bookmark（ブックマーク保存）］画面が表示されます

2 ブックマーク番号を選択します。
ブックマークが選択したブックマーク番号に割り当てられます。10 個のブックマーク番号すべての割り当てが行われた場合、既存のブックマークを新しいものに入れ替えることができます。

ブックマークに移動するには

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。
2 **[Music Library（ミュージックライブラリ）]** ▶ **[Bookmarks（ブックマーク）]** の順に選択します。
3 移動先のブックマークを選択します。

ラジオの受信

プレーヤーの FM 周波数帯域は、デフォルトでは「インターナショナル」に設定されています。世界のほとんどの地域では、この帯域で FM 放送を受信できます。

放送周波数帯域を変更したい場合は、デフォルト言語設定で「日本語」を選択してください。

FM 地域を変更するには

初めて局をスキャンする時に、まず次の手順を行ってください。

1 プレーヤーのデフォルト言語に「日本語」が選択されていることを確認します。
言語を変更するには、次の操作を行います。
i. [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。
ii. **[System（システム）]** を選択します。
iii. **[Language（言語）]** オプションを選択し、目的の言語を選択します。

2 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

3 **［FM Radio（FM ラジオ）］**を選択します。

4 ［オプション］ボタンを押し、**［Set Region（FM 地域設定）］**を選択します。

5 目的の FM 地域を選択します。

オートスキャンとオートセーブを行うには

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［FM Radio（FM ラジオ）］**を選択します。

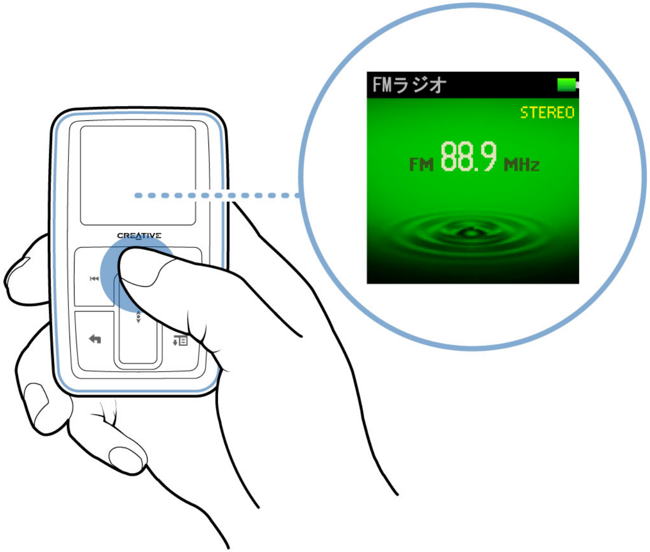
3 ラジオ局を自動的にスキャンおよび保存するには、[オプション] ボタンを押し**［Autoscan（オートスキャン）］**を選択します。
プレーヤーは、クリアに受信できたすべてのラジオ局をスキャンします。オートスキャンが終わると、Zen MicroPhoto はすべてのラジオ局を自動的にプリセットとして保存し、最初のプリセットの局に合わせます。

4 異なるプリセットを選択するには、［トラック先送り］ボタンまたは［トラック前戻し］ボタンを押します。

メモ

- ラジオ局を検索するときには、イヤフォンがプレーヤーに接続されていることを確認してください。イヤフォンケーブルは、ラジオ受信用のアンテナとして機能します。
- Zen MicroPhoto ワイヤードリモコンを使用している場合、［MODE（モード）］ボタンを押すと再生リスト画面と［FM Radio（FM ラジオ）］画面を切り替えられます。

5　ラジオ局の周波数を微調整したり、手動で検索する場合は、[再生 / 一時停止]▶ IIボタンを押して、手動チューニング表示に切り替えます。



手動チューニング表示
手動チューニング表示では、プリセット情報が非表示になりま

6　ラジオ周波数を微調整するには、[トラック先送り]▶▶Iボタンまたは [トラック前戻し]I◀◀ボタンを押します。

7　次に聞くことができるラジオ局を見つけるには、[トラック先送り]▶▶Iボタンまたは [トラック前戻し]I◀◀ボタンを 1 秒間押し続けます。

8　ラジオ局をプリセットとして保存するには、[オプション]ボタンを押し、**[Save As Preset（プリセット保存)]**を選択してからプリセット番号を選択します。

ラジオのプリセットの削除

1 [メニュー / 戻る]ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[FM Radio**(FM **ラジオ)]** を選択します。

3 [トラック先送り]▶▶| ボタンまたは [トラック前戻し]|◀◀ ボタンを押して、削除するプリセットを選択します。

4 [オプション]ボタンを押し、**[Delete Preset(プリセット削除)]** を選択します。

ラジオ放送の録音

1 ラジオ放送を聞いているときに、[オプション]ボタンを押し、**[Record Radio(ラジオ録音)]** を選択して録音を開始します。

2 録音中に、[オプション]ボタンを押して、次のアイテムの 1 つを選択できます。

- **一時停止**
  録音を一時停止します。また、[再生 / 一時停止]▶ || ボタンを押しても一時停止できます。
- **分割**
  新しい録音を開始します。
- **停止**
  録音を停止し、保存します。

3 録音されたトラックの名前は、**FM** に録音した日付と時刻が続く形式になります(**FM YYYY-MM-DD HH:MM:SS**)。たとえば、2004 年 3 月 15 日の午後 2 時 57 分に録音したトラックの名前は「**FM 2004-03-15 14:57:00**」になります。

4 録音されたトラックを表示および再生するには、40 ページの " 録音したトラックの再生 " を参照してください。

メモ ラジオ放送を録音するときには、イヤフォンがプレーヤーに接続されていることを確認してください。イヤフォンケーブルは、ラジオ受信用のアンテナとして機能します。

内蔵マイクでの録音

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Extras（エクストラ）］▶［Microphone（マイク）］**の順に選択します。

3 ［再生 / 一時停止］▶ IIボタンを押して、録音を開始します。

> ヒント　きれいに録音するためには、録音対象のできるだけ近くに Zen MicroPhoto を置くようにしてください。

4 録音中に［オプション］ボタンを押すと、次の項目の 1 つを選択できます。

- **一時停止**
  録音を一時停止します。また、[再生 / 一時停止]▶ II ボタンを押しても一時停止できます。
- **分割**
  新しい録音を開始します。
- **停止**
  録音を停止し、保存します。

5 録音されたトラックの名前は、**MIC** に録音した日付と時刻が続く形式になります（**MIC YYYY-MM-DD HH:MM:SS**）。たとえば、2004 年 3 月 15 日の 2 時 57 分に録音したトラックの名前は「**MIC 2004-03-15 14:57:00**」になります。

6 新しい録音を確認するには、［オプション］ボタンを押し、**［Preview（試聴）］**を選択します。その録音を削除するには、**［Delete Recording（ファイル削除）］**を選択します。

録音したトラックの再生

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Music Library（ミュージックライブラリ）］▶［Recordings（レコーディング）］**の順に選択し、再生したい録音を選択します。

トラックの削除

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Music Library（ミュージックライブラリ）］**を選択し、**［Albums（アルバム）］**や**［Genres（ジャンル）］**などの音楽カテゴリーを選択します。トラックタイトルで検索したい場合は、**［All Tracks（すべてのトラック）］**を選択します。

3 削除したいトラックまたはトラックのカテゴリーが見つかるまで、バーティカルタッチパッドを使用して検索を続けます。

4 ［オプション］ボタンを押し、**［Delete Playlist（プレイリスト削除）］**、**［Delete Album（アルバム削除）］**、**［Delete Artist（アーティスト削除）］**、**［Delete Genre（ジャンル削除）］**、または**［Delete Track（トラック削除）］**を選択します。
曲を管理するその他の作業を行う場合は、プレーヤーをコンピュータに接続し、Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザを使用してください。

トラック情報の参照

曲の長さなど、トラックに関する詳細な情報を表示するには、そのトラックまでスクロールして［オプション］ボタンを押し、**［View Details（詳細情報）］**を選択します。

プレーヤー情報の表示

［Information（情報）］画面では、ディスクの空き容量やトラックの総数などのプレーヤー情報を表示できます。

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［System（システム）］▶［Information（デバイス情報）］**の順に選択します。

写真の表示と管理

Zen MicroPhoto の大容量ストレージを利用して、プレーヤーに数千枚の写真を保存できます。また、スライドショーを設定し、友人や家族と思い出を共有することができます。プレーヤーでは、JPEG（JPG）フォーマットの写真のみを表示します。

写真の検索

コンピュータを使用して、写真をすばやく検索できるように、日付またはアルファベット順にソートします。

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Photos（フォト）］**を選択し、表示したい写真を選択します。

スライドショーの表示

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Photos（フォト）］**を選択し、［再生 / 一時停止］▶ IIボタンを押します。
スライドショーが開始されます。

スライドショーのタイマーを変更するには

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［System（システム）］▶［Photo Settings（フォト設定）］▶［Slide Timer（スライド間隔）］** の順に選択します。
現在のスライドショーのタイミングが表示されます。

3 バーティカルタッチパッドを使用して、希望するスライドショーのタイミングまでスクロールします。

写真の削除

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［Photos（フォト）］** を選択し、削除したい写真を選択します。

3 [オプション] ボタンを押します。

4 **［Delete Picture（写真の削除）］** を選択します。

5 **［はい］** を選択します。

Zen MicroPhoto での写真とデータファイルの保存

Zen MicroPhoto を使用して、コンピューターのデータファイルを保存したり、コンピューター間でファイルを転送することができます。

Zen MicroPhoto とコンピュータ間でデータファイルの転送が必要な場合は、Creative メディアエクスプローラを使用します。Creative メディアエクスプローラを使用すると、Windows エクスプローラでの Zen MicroPhoto のデータファイルの管理が（ミュージックトラックや写真と同様に）容易になります。Creative メディアエクスプローラは、コンピュータに Zen MicroPhoto ソフトウェアをセットアップするときに自動的にインストールされます。詳細については、Creative メディアエクスプローラのオンラインヘルプを参照してください。

Windows XP（Service Pack 1 以上）と Windows Media Player 10 がインストールされていない共有コンピュータを学校や会社で使用している場合も、データファイルを転送できます。ただし、この操作を行うときには、Zen MicroPhoto のリムーバブルディスクモードを有効にする必要があります。

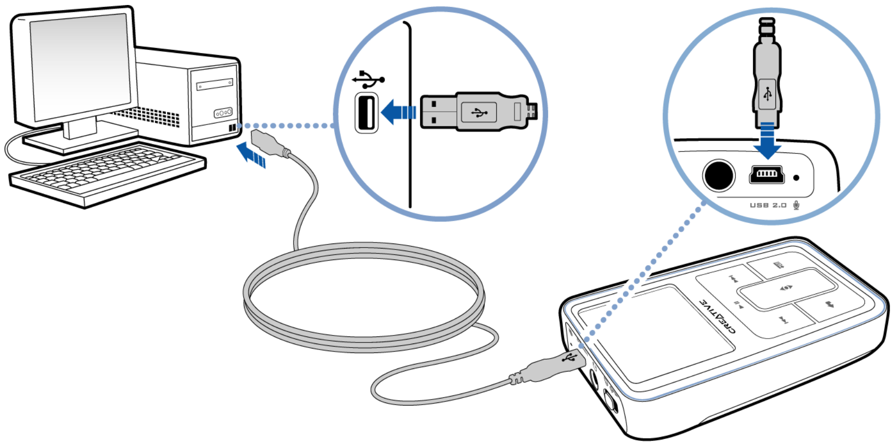
Windows XP、Windows 2000、Windows Me で Zen MicroPhoto をリムーバブルディスクとして使用する

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

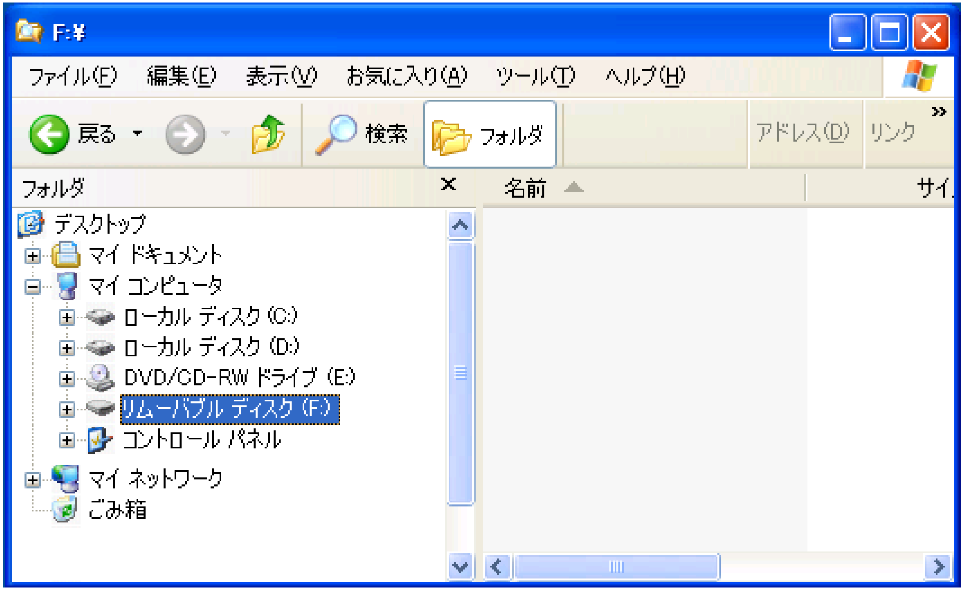
2 **[Extras（エクストラ）]** ▶ **[Removable Disk（ディスク）]** の順に選択します。
このメニューアイテムを始めて選択する場合は、[ディスク] モードで使用するハードディスク容量を選択する必要があります。

3 Zen MicroPhoto の OLED に **[Removable Disk（ディスク）]** が表示される場合は、任意のコンピュータとのデータファイルの転送準備が完了しています。

4 付属の USB ケーブルを使用して、Zen MicroPhoto をコンピュータに接続します。



Zen MicroPhoto は、Windows エクスプローラで、**[マイ コンピュータ]** の下にリムーバブルディスクとして表示されます。



5 Windows エクスプローラでドラッグアンドドロップ操作を行って、Zen MicroPhoto との間でファイルをコピーします。

6 ファイルのコピーを終えたら、タスクバーの **[ハードウェアの安全な取り外し]** アイコンを使用して、安全に Zen MicroPhoto を取り外します。プレーヤーを安全に取り外すには、48 ページの "Zen MicroPhoto **を正しく停止する** " を参照してください。

7 再生リスト画面に戻って Zen MicroPhoto で音楽を聴き続けるには、[メニュー/ 戻る] ボタンを押します。
まず Zen MicroPhoto を取り外すことを忘れないでください。取り外さないと Zen MicroPhoto をは再生リスト画面に戻せません。

> **メモ**
> - リムーバブルディスクモードのディスク領域に保存したデータファイルは、Creative メディアエクスプローラで表示したり管理したりすることはできません。
> - 同様に、Creative メディアエクスプローラを使って Zen MicroPhoto に転送したファイルは、リムーバブルディスクモードでの表示や管理はできません。

リムーバブルディスクモードのディスク容量の変更

[ディスク] モードのハードディスクのスペースの容量は、任意の時点で変更できます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）]** ▶ **[Removable Disk（ディスク）]** の順に選択します。

3 [オプション] ボタンを押し、**[Set Capacity（容量設定）]** を選択し、必要な容量を選択します。
ハードディスクのスペース容量を減らす前に、[ディスク] モードに保存されている既存のデータファイルが、減らしたスペースに入ることを確認してください。

> **メモ**
> - リムーバブルディスクモードのディスク領域にあるデータファイルをすべて削除するには、[オプション] ボタンを押し、**[Format（フォーマット）]** を選択します。
> - リムーバブルディスクモードで保存したデータファイルを個々に削除したい場合は、Windows エクスプローラを使用してください。

4 他の方法として、コンピュータに Zen MicroPhoto を接続し、Creative リムーバブルディスクマネージャを使用してリムーバブルディスクモードのディスク容量を増減します。

> **ヒント**
> - Creative リムーバブルディスクマネージャはプレーヤーに付属しており、コンピュータで Zen MicroPhoto ソフトウェアをセットアップするときに自動的にインストールされます。
> - Creative リムーバブルディスクマネージャを起動するには、**[スタート]** → **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** → **[Creative]** → **[Creative リムーバブルディスクマネージャ]** → **[Creative リムーバブルディスクマネージャ]** の順に選択します。

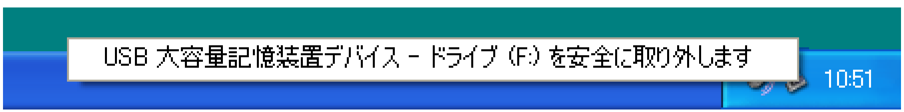
Zen MicroPhoto を正しく停止する

データの喪失を防ぐには：

- コンピュータの USB ポートからプラグを抜く前に、Windows で Zen MicroPhoto の接続を正しく解除していること（対応するオペレーティングシステムの手順を参照)。
- デバイス間でファイルの転送中、または Zen MicroPhoto に保存されているファイルを使用中は、コンピュータの USB ポートから Zen MicroPhoto のプラグを抜かないこと

> **注意** OLED 画面の **[Do not Disconnect（取り外さないでください)]** が消えるまで Zen MicroPhoto を取り外さないでください。メッセージが消える前に取り外すと、プレーヤーが正しく機能しなくなることがあります。

タスクバーの **[ハードウェアの安全な取り外し]** アイコンをクリックして **[USB 大容量記憶装置の安全な取り外し]** をクリックし、プロンプトが表示されたらプレーヤーの接続を解除します。



Zen MicroPhoto のオーガナイザー機能を使用する

Zen MicroPhoto に、Microsoft Outlook® の連絡先、予定表のイベント、および仕事を保存します。これらのオーガナイザ機能の使い方について説明します。

Microsoft Outlook がインストールされていない場合は、Creative メディアエクスプローラのパーソナルインフォメーションマネージャエディタ（PIM）を使用して、予定表、「最優先」の仕事、および連絡先情報を編集できます。Creative メディアエクスプローラで、**［デバイスのオーガナイザーデータを管理］**ボタンをクリックします。

Microsoft Outlook との同期

1. コンピュータに Zen MicroPhoto を接続します。
2. シンクマネージャを起動します。
   シンクマネージャは、Creative メディアエクスプローラまたは Creative MediaSource プレーヤー / オーガナイザーから起動できます。
3. 同期するデバイスとしてマイコンピュータと Zen MicroPhoto を選択してから、**［次へ］**ボタンをクリックします。
4. Microsoft Outlook からインポートしたい情報（連絡先、予定表、仕事）のチェックボックスを選択し、**［次へ］**ボタンをクリックします。
5. 画面の指示に従います。
6. [**完了**] ボタンをクリックします。

ヒント　シンクマネージャを使用して、Zen MicroPhoto とコンピュータの間で音楽、写真、連絡先、予定表、仕事を同期することもできます。詳細については、26 ページの " コンテンツとコンピュータの同期 " を参照してください。

予定表の表示

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）] ▶ [Organizer（オーガナイザ）] ▶ [Calendar（予定表）]** の順に選択します。

3 [トラック先送り] ボタンと [トラック前戻し] ボタンを使用して月を選択し、選択した月の中では、バーティカルタッチパッドを使用して日付を選択します。

4 バーティカルタッチパッドをしっかりとタップし、選択した日のイベントと To-Do リストを表示します。

今日の仕事の表示

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）] ▶ [Organizer（オーガナイザ）] ▶ [Tasks（仕事）]** の順に選択します。

連絡先の表示

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）] ▶ [Organizer（オーガナイザ）] ▶ [Contacts（連絡先）]** の順に選択します。

3 連絡先リストで名前を選択し、選択した人についての詳細を表示します。

Zen MicroPhoto のユーザー設定

Zen MicroPhoto の設定は、ユーザーの好みに合わせて調整できます。

バーティカルタッチパッドの設定の調整

バーティカルタッチパッドの感度を変更し、バーティカルタッチパッドの操作音のオン / オフを切り替えることができます。

1. [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
   メインメニューが表示されます。
2. **[System（システム）]** ▶ **[Player Settings（プレーヤー設定）]** ▶ **[TouchPad]** の順に選択します。
3. バーティカルタッチパッドの感度を調整するには、**[Sensitivity（感度）]** を選択し、バーティカルタッチパッドを使用して希望する設定までスクロールします。
4. 操作音をオンまたはオフにするには、**[Clicker: On（クリッカー：オン）]** または **[Clicker: Off（クリッカー：オフ）]** を選択します。

テーマの変更

異なるテーマを選択して、プレーヤーの表示色を変更できます。

1. [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
   メインメニューが表示されます。
2. **[System（システム）]** ▶ **[Player Settings（プレーヤー設定）]** ▶ **[Theme（テーマ）]** の順に選択します。
   現在のテーマが表示されます。
3. バーティカルタッチパッドを使用して、希望するテーマまでスクロールします。

日付と時刻の設定

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）]▶[Date & Time（日付 & 時刻）]** の順に選択します。現在の日付と時刻が表示されます。

3 [オプション] ボタンを押し、**[Set Time（時刻設定）]** または **[Set Date（日付設定）]** を選択して時刻または日付の設定をそれぞれ変更します。

4 **[Date Separator（日付記号）]**、**[Date Format（日付表記）]**、および **[Time Format（時刻表記）]** を選択すると、日付と時刻の表示方法を調整できます。

アラームの設定

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[Extras（エクストラ）]▶[Date & Time（日付 & 時刻）]** の順に選択します。現在の日付と時刻が表示されます。

3 時刻、日付、およびアラームの設定を調整するには、[オプション] ボタンを押して、**[Set Alarm（アラーム設定）]** を選択します。

Zen MicroPhoto のイコライザー（EQ）の使用

EQ は、Zen MicroPhoto の音響効果を高めるイコライザー設定のセットです。イコライザーの設定を選択し、音楽のジャンルやスタイルに合わせたり、自分の設定をカスタマイズすることができます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **［System（システム）］▶［Audio Settings（オーディオ設定）］▶［EQ（イコライザー）］**の順に選択します。

3 EQ メニュー項目のいずれかを選択します。

EQ 設定を選択すると、再生リスト画面に EQ が表示されます。

独自のイコライザー設定を作成するには

1 EQ 画面で **［Custom EQ（カスタマイズ）］**を選択します。

［Custom EQ（カスタム）］画面の各スライダに調整可能な周波数が低い順に表示されます。

- **80**：低音域を調整します。
- **250** ：低中音域を調整します。
- **1k**：中音域を調整します。
- **4k**：高中音域を調整します。
- **13k**：高音域を調整します。

2 スライダーを選択し、バーティカルタッチパッドで親指を上下に動かしてスライダーを上下に移動することによって、選択した音域のレベルを増減させます。

3 バーティカルタッチパッドをしっかりとタップし、選択したスライダーの設定を確認します。

4 残りのスライダーについても、手順 2 と 3 を繰り返します。

5 チェックマーク☑を選択し、**［Custom EQ（カスタム）］**の設定を保存して有効にします。

一定音量での再生の設定

スマートボリュームを使用して、再生時の音量の範囲を制限することができます。有効にすると、再生の音量はスマートボリュームによって一定に設定されるので、異なるトラックを再生するときにボリュームをたびたび調整する必要がありません。

1 ［メニュー / 戻る］ボタンを押します。

メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）]▶[Audio Settings（オーディオの設定）]▶[Smart Volume: On（スマートボリューム：オン）]** の順に選択します。

バスブースト機能を有効にする

バスブースト機能を有効にすると、再生中のトラックの低音が強化されます。

1 [メニュー / 戻る]↰ ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。
2 **[System（システム）]▶[Audio Settings（オーディオの設定）]▶[Bass Boost: On（バスブースト：オン）]** の順に選択します。

Zen MicroPhoto への名前の登録

1 [メニュー / 戻る]↰ ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。
2 **[System（システム）]▶[Player Settings（プレーヤー設定）]▶[Owner（オーナー）]** の順に選択します。
3 [System（システム）][Player Settings（プレーヤー設定）][Owner（オーナー）] の順に選択します。表示されたリストボックスの文字を使用して名前を入力してから、**[OK（OK）]** を選択します。

表示時間の設定

1 [メニュー / 戻る]↰ ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。
2 **[System（システム）]▶[Player Settings（プレーヤー設定）]▶[Display Timer（表示時間）]** の順に選択します。

3 バーティカルタッチパッドをプレーヤーがスクリーンセーバーモードになるまでの表示時間までスクロールします。

画面のコントラストの設定

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）] ▶ [Player Settings（プレーヤー設定）] ▶ [Contrast（コントラスト）]** の順に選択します。

3 バーティカルタッチパッドを使用して、希望するコントラストの設定までスクロールします。

アイドルスリープ時間の設定

Zen MicroPhoto が非アクティブになってから自動的に電源が切られるまでの時間を指定できます。この機能はバッテリー電源を節約するのに役立ちます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）] ▶ [Player Settings（プレーヤー設定）] ▶ [Idle Sleep（パワーオフ）]** の順に選択します。

3 バーティカルタッチパッドを使用して、希望する設定までスクロールします。

スヌーズタイマーを有効にする

一定の期間が経過したら Zen MicroPhoto を自動的にオフにするように指定できます。この機能はバッテリー電源を節約するのに役立ちます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）] ▶ [Player Settings（プレーヤー設定）] ▶ [Snooze Timer（スヌーズ）]** の順に選択します。

3 バーティカルタッチパッドを使用して、希望する設定までスクロールします。

メニュー言語の変更

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）] ▶ [Language（表示言語）]** の順に選択し、希望する言語を選択します。

Zen MicroPhoto のリセット

Zen MicroPhoto を元の設定にリセットすることができます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 **[System（システム）] ▶ [Reset Settings（設定リセット）]** の順に選択します。

メインメニュー項目の追加と削除

メニュー項目を追加および削除して、独自のメインメニューを作成できます。たとえば、通常はアルバムで曲を検索している場合、より簡単に［Albums（アルバム）］画面にアクセスできるように、メインメニューに［Albums（アルバム）］を追加することができます。

1 [メニュー / 戻る] ボタンを押します。
メインメニューが表示されます。

2 [オプション] ボタンを押し、**[Configure Menu（メニュー設定）]** を選択します。

3 追加するメニュー項目のチェックボックスを選択し、メインメニューから削除するメニュー項目のチェックボックスをクリアします。

4 メニュー項目の順序を変更するには、[オプション]ボタンを押し、**[Change Order(並べ替え)]** を選択します。

5 バーティカルタッチパッドを使用して、ハイライトされているメニュー項目の位置を変更します。

6 デフォルトのメニュー設定に戻すには、[オプション]ボタンを押し、**[Default Menu(デフォルトメニュー)]** を選択します。

よくあるご質問

この章のヒントやアドバイスが質問の答えにならない場合は、Creative Knowledge Base を参照して詳細を調べてください。Creative の 24 時間アクセス可能なオンライン Knowledge Base を技術的な問題の解決およびトラブルシューティングにお役立てください。www.creative.com にアクセスし、お住まいの地域を選択したあと［カスタマーサポート］▶［Knowledge Base］を選択してください。

Zen MicroPhoto の機能性を向上させるための最新ファームウェア更新情報については、www.creative.com にアクセスし、［カスタマーサポート］▶［ダウンロード］を選択してください。

Zen MicroPhoto ソフトウェアを設定するための最小システム要件は？

- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition または Windows XP（Service Pack 1 以上）
- Intel® Pentium® II 350MHz、AMD®-K6-2® 450MHz 以上のプロセッサ（MP3 エンコーディングの場合は、Pentium III 450 MHz 以上を推奨）
- デジタルオーディオのリッピングをサポートする CD-ROM/DVD-ROM ドライブ
- USB 2.0/1.1 規格に準拠した、空き USB ポート
- 64 MB のシステムメモリー（128 MB を推奨）
- 170 MB のハードディスク空き領域（オーディオコンテンツの保存にはより多くの領域が必要です）
- インターネットコンテンツのダウンロードおよび CDDB2™ サポート用のインターネット接続（接続費用はユーザーが負担）

メモ Zen MicroPhoto CD のソフトウェアアプリケーションでは、基本的な機能を使用するために、より高度なシステム要件が設定されている場合があります。詳細については、それぞれのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

Zen MicroPhoto を携帯したままジョギングしても大丈夫ですか？

ジョギング中に発生するような継続的な振動や衝撃を Zen MicroPhoto に与えないようにしてください。

著作権保護（DRM）の付いた WMA ファイルを再生することはできますか？

できます。DRM の付いた WMA ファイルを Zen MicroPhoto に転送するには、Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザまたは Creative メディアエクスプローラを使用する必要があります。

プレーヤーにデータを保管して持ち運ぶことができますか？

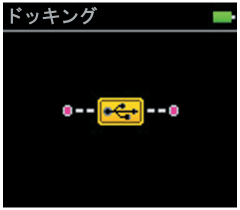
はい、使用できます。詳細については、44 ページの "Zen MicroPhoto での写真とデータファイルの保存 " を参照してください。

Zen MicroPhoto のバッテリーを頻繁に充電しなければなりません。バッテリーをもっと長持ちさせる方法はありますか？

一般的に、Zen MicroPhoto からハードディスクへのアクセスを必要とする全操作において、バッテリー電力が消費されます。結果として、プレーヤーを容量いっぱいまで使用することはお勧めしません。ただし、次のような操作ではバッテリーの電力がより多く消費されます。

- 表示時間が長い設定。表示時間を短く設定することで、バッテリー電力を節約できます。
- 高いコントラスト設定。コントラスト設定を高くしないで表示を読むことができるように、プレーヤーの位置に注意します。
- 先送りや前戻しの操作。
- 多すぎるプレーヤーのオン / オフ操作。
- 大音量での長時間の使用。

OLED 画面に次のような図が表示されました。どのような意味ですか？



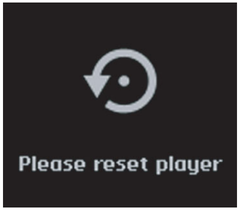
コンピュータがプレーヤーをアクティブに管理しています。警告：コンピュータがプレーヤーをアクティブに管理している間は、プレーヤーを外さないでください。



コンピュータはプレーヤーをアクティブに管理していません。プレーヤーを使用するには、コンピュータから外してください。



プレーヤーのファームウェアをアップグレードしています。



ファームウェアのアップグレードが完了しました。プレーヤーをリセットして新しいファームウェアを有効にしてください。詳細については、62 ページの "Zen MicroPhoto のリセット方法は ?" を参照してください。



オーディオファイルの転送中に予期せぬ寸断が起きました。このライブラリの再構築が完了してからプレーヤーを使用してください。



ハードディスクがプレーヤーのトラックをアップデートしています。トラックを転送してプレーヤーを取り外した際に行われます。



設定の保存中に電力が寸断されました。ファームウェアを再ロードするか、新しいバージョンのファームウェアをダウンロードしてください。問題が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。



ファームウェアが破損しています。ファームウェアを再ロードするか、新しいバージョンのファームウェアをダウンロードしてください。問題が解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

Zen MicroPhoto のリセット方法は？

ほとんどの問題は、Zen MicroPhoto をリセットすることによって解決できます。

1. Zen MicroPhoto の電源をオフにします。
2. バッテリーのふたをスライドさせて開けます。
3. バッテリーを取り外し、5 秒間待ってから再度バッテリーを取り付けます。

Zen MicroPhoto がオンにならない、または反応しません。どうすればよいですか？

- 電源スイッチがロックの位置にないことを確認してください。
- Zen MicroPhoto コード付きリモコンを使用している場合は、コード付きリモコンのロックスイッチが［ロック］位置にないことを確認してください。
- バッテリーの充電が必要な場合があります。同梱されている USB ケーブルを使用して、Zen MicroPhoto をコンピュータの USB ポートに接続します。

Zen MicroPhoto のハードディスクをデフラグする必要がありますか？

Zen MicroPhoto は、いくつかの理由により、最適なパフォーマンスを達成できないことがあります。たとえば、変更が加えられていないにもかかわらず、ミュージックライブラリが頻繁にリビルトされている場合などです。Zen MicroPhoto の［Recovery Mode］メニューの **［Clean Up］**は、最適な効率を発揮できるように、Music Library をクリーンアップ、リビルド、および再編成し、リストアします。プレーヤーのクリーンアップを開始する前に、Zen MicroPhoto のコンテンツを保存してください。

Zen MicroPhoto のハードディスクをクリーンアップするには

1. Zen MicroPhoto の電源をオフにします。
2. バッテリーのふたをスライドさせて開けます。
3. バッテリーを取り外します。
4. バッテリーを再度取り付ける間、電源スイッチを［電源］アイコンに向かってスライドさせ、そのままにしておきます。
   Zen MicroPhoto をオンにすると、［Recovery Mode］画面が表示されます。
5. ［Recovery Mode］画面には、**［Clean Up］**、**［Format All］**、**［Reload Firmware］**、**［Reboot］**の 4 つのメニュー項目があります。
6. プレーヤーのハードディスクをクリーンナップするには、**［Clean Up］**を選択します。

7 クリーンアップが完了したら、**［Reboot］**を選択します。プレーヤーが再起動され、ミュージックライブラリの再構築が始まります。

> **注意**
> - **［Format All］**を選択すると、Zen MicroPhoto のハードディスクの内容が削除されます。プレーヤーを再フォーマットする前に、プレーヤーのコンテンツのコピーを保存してください。
> - **［Reload Firmware］**を選択すると、プレーヤーのファームウェアが消去されます。Zen MicroPhoto 用に新しいバージョンのファームウェアをダウンロード済みの場合、または Creative カスタマーサービスセンターからそうするように指示された場合を除き、**［Reload Firmware］**を選択しないでください。

別途購入した Zen MicroPhoto ワイヤードリモコンが動作しません。どうすればよいですか？

- ワイヤードリモコンのロックスイッチが、［ロック］位置にないことを確認してください。
- ワイヤードリモコンが Zen MicroPhoto に正しく接続されており、ヘッドフォンがワイヤードリモコンに正しく接続されていることを確認してください。

PC ミュージックライブラリとは何ですか？

PC ミュージックライブラリは、Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザ内のデジタルオーディオトラックのセットです。Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザでは、1 つ以上の PC ミュージックライブラリを使用できます。同じコンピュータを共有している場合、複数のユーザーがそれぞれ自分のミュージックライブラリを持ち、各ライブラリで独自の設定を行うことができます。ただし、1 度にアクティブにできるミュージックライブラリは 1 つだけです。

PC ミュージックライブラリを自動的に更新することは可能ですか？

できます。Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザの Media Sniffer ツールを使用すると、コンピュータのフォルダを監視できます。Media Sniffer を有効にすると、監視対象のフォルダでトラックが追加、削除、または移動されたときに PC ミュージックライブラリが更新されます。これは、PC ミュージックライブラリ内のリンクの破損を防止する助けになります。Creative MediaSource プレイヤー / オーガナイザの使い方について詳細は、このソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

Creative 製品に関するより詳しい情報はどこで入手できますか？

すべての Creative 製品に関連するアップデートとダウンロードについては、**www.creative.com** にアクセスし、お住まいの地域または国を選択してください。

安全性について

プレーヤーを安全にご使用頂くため、また感電やショート、怪我や損害、聴力障害を避けるために下記の注意事項をお読み下さい。

メモ 製品保証は、Creative に認可された代理店から製品を購入した国 / 地域以外では適用されない場合があります。製品に付属の保証規定で保証範囲や条件などをご確認下さい。

- プレーヤー、バッテリー、または電源アダプターを解体したり、修理を行わないでください。**修理サービスについてのご依頼は、すべて Creative 認定修理代理店にお問い合わせください。**
- プレーヤーやバッテリーを 0 ℃〜 45 ℃ (32° F 〜 113° F) の範囲を超える温度下に置かないでください。
- プレーヤーやバッテリーに対して破壊、穴あけ、または点火しないで下さい。
- プレーヤーやバッテリーを強い磁気のそばに置かないで下さい。
- プレーヤーに強い衝撃を与えないで下さい。
- プレーヤーまたはバッテリーを水や湿気のある場所に置かないでください。
- プレーヤーが耐湿（詳細については、製品パッケージを参照）製品である場合は、プレーヤーを水の中に入れたり、雨に濡れないようにしてください。
- 大音量で長時間続けて聴かないで下さい。バッテリーの処分方法は自治体などの指示に従って下さい。
- バッテリーの金属端子はショートさせないで下さい。リサイクルおよび廃棄情報については、お住まいの地域の機関にお問い合わせください。
- 金属をバッテリー端子に触れさせないようにしてください。
- 充電中または使用中に液漏れ、悪臭、変色、または変形がある場合は、バッテリーを取り外し、使用を停止してください。食品や、眼などの敏感な部分に触れる前に、手を良く洗ってください。

全般的な仕様

サイズ（幅 - 高さ - 奥行き）

- 51 mm x 83.0 mm x 17.2 mm

重量（概算）

- 115 g（電池装着時）

電源

- バッテリー：充電式リチウムイオンバッテリー× 1
- コンセントまたはコンピュータの給電型 USB ポートへの接続時は USB バスパワー動作

再生形式

- オーディオ再生フォーマット : MP3: 最大 320kbps、WMA: 最大 320kbps、デジタル著作権管理（DRM）9 以上の WMA、WAV
- 写真フォーマット : JPEG

録音形式

- ボイス（内蔵マイクロフォン経由）: IMA ADPCM（16kHz、モノ）
- FM ラジオ : IMA ADPCM（22kHz、ステレオ）

FM ラジオ

- ステレオおよびモノラル
- 最大 32 のプリセット局
- FM 地域サポート
  国際：87.5MHz ～ 108.0MHz、100kHz インターバル
  日本：76.0 MHz ～ 90.0 MHz、100 kHz インターバル

MP3 再生性能

- SNR（SN 比）：最大 96dB
- チャンネルセパレーション：最大 65dB
- 周波数特性：20Hz ～ 20kHz
- 全高調波歪率 <0.1%

コネクタ

- ヘッドフォンジャック : 3.5mm（1/8 インチ）ステレオミニジャック、25mW/ チャンネル
- USB 2.0 ポート : 標準 USB ミニ B メス
- USB 2.0
- USB 1.1

DISPLAY（表示）

- 128 x 128 ピクセル OLED 画面（262K カラー）

ファームウェアサポート

- USB 経由でアップグレード可能（ファームウェアのアップグレードは、**www.creative.com** からご利用ください）

イヤフォン仕様

- 周波数範囲：20Hz 〜 20kHz
- 感度 : 111dB ± 5dB（I/P レベル :1mW）
- インピーダンス : 32 Ω ±15%
- プラグ : 3.5 mm ステレオミニジャック